

国営ひたち海浜公園(茨城県)



大手前合同庁舎(大阪府)



二ノ沢砂防堰堤(鳥取県)



手取川ダム(石川県)



東広島・呉自動車道(広島県)



高松港(香川県)



令和4年度 国土交通省

国土技術研究会

2022年11/ 10 木 - 11 金



特別講演 11/11 11:00~

経営共創基盤 IGP1グループ会長
日本共創プラットフォーム (JPIX) 代表取締役社長

富山 和彦

会場

中央合同庁舎2号館、3号館
(東京都千代田区霞ヶ関2-1-2、2-1-3)

自宅から
視聴可

オンラインでも配信

天龍峡大橋(長野県)



【プログラム】

10日

- 自由課題
- 一般部門 (安全・安心・活力)
- イノベーション部門
- アカウントビリティ部門

11日

- 自由課題
- 指定課題
- 建設技術研究開発助成制度成果報告
- 国土技術開発賞受賞技術報告
- 特別講演
- 表彰式

【参加費無料】

会場参加・Web聴講には、事前申込が必要です。

事前申込の手続きは下記ホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/chosahokoku/giken/index.html>

課題論文、プログラム詳細はホームページに掲載しております。
最新情報については、ホームページをご覧ください。



土木学会認定
CPDプログラム

主催：国土交通省



特別講演

【日時】 令和4年11月11日(金) 11:00~12:00 ⑦D会場

経営共創基盤 IGPIグループ会長
日本共創プラットフォーム (JPiX) 代表取締役社長

とやま かずひこ

富山 和彦

【プロフィール】

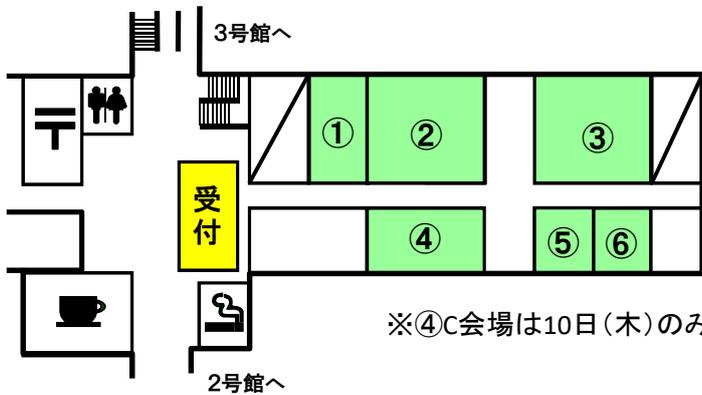
ボストンコンサルティンググループ、コーポレートディレクション代表取締役を経て、2003年 産業再生機構設立時に参画しCOOに就任。解散後、2007年 経営共創基盤 (IGPI) を設立し代表取締役CEO就任、2020年10月よりIGPIグループ会長。2020年 日本共創プラットフォーム (JPiX) を設立し代表取締役社長就任。パナソニック社外取締役。経済同友会政策審議会委員長、日本取締役協会会長。財務省財政制度等審議会委員、内閣府税制調査会特別委員、金融庁スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議委員、国土交通省インフラメンテナンス国民会議会長、内閣官房新しい資本主義実現会議有識者構成員、他政府関連委員多数。著書多数。東京大学法学部卒、スタンフォード大学経営学修士(MBA)、司法試験合格。



会場案内

■特別講演は、中央合同庁舎 3号館10階で行います。収容人数の関係上、事前参加申込を実施致します。

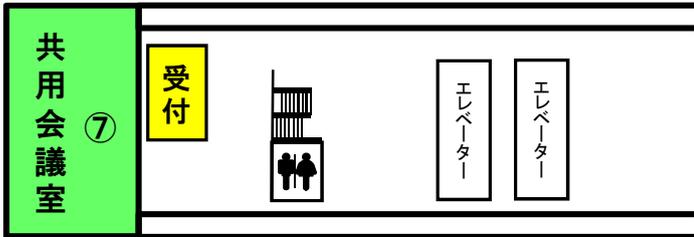
11月10日(木)、11日(金) 於:2号館低層棟会議室



※④C会場は10日(木)のみ

	会場名
①	休憩室
②	A会場
③	B会場
④	C会場
⑤	事務局
⑥	審査員控室
⑦	D会場

11月11日(金)AM @ 3号館10階共用会議室(D会場)



<3号館10階へお越し頂く際の注意事項>

- ・10階に止まるエレベーターは限りがあります。
- ・多くの方が一斉に移動することが想定されますので、時間に余裕をもって移動頂きますようお願いいたします。
- ・特別講演は収容人数の関係上、入場を制限する可能性があります。

プログラム

11月10日(木) 10:15		11月11日(金) 9:45		
自由課題 一般部門	自由課題 イノベーション部門 アカウントビリティ部門	自由課題 イノベーション部門	自由課題	
10:15 一般部門 <活力> 6課題 <安全・安心 I > 6課題	10:15 イノベーション部門 I 6課題	9:45 イノベーション部門 II 4課題	9:45 一般部門 <安全・安心 II > 4課題	
11:45 休憩	11:45 休憩	10:45	10:45	
13:00 一般部門 <活力> 6課題 (~14:30) <安全・安心 I > 6課題 (13:15~14:45) <安全・安心 II > 7課題 (15:30~17:15)	13:00 イノベーション部門 I 8課題 (~15:15) イノベーション部門 II 9課題 (14:45~17:15) アカウント ビリティ部門 8課題 (15:00~17:15)	特別講演(3号館10階D会場) 11:00~12:00		
		富山 和彦 氏 (経営共創基盤 IGPIグループ会長、 日本共創プラットフォーム(JPiX) 代表取締役社長)		
		指定課題	国土技術開発賞 受賞技術報告	建設技術研究開発 助成制度成果報告
		13:00 指定課題 2課題	13:00 国土技術開発賞 受賞技術報告 8課題	14:30 建設技術研究開発 助成制度成果報告 3課題
		14:15	15:15	15:15
		表彰式(3号館10階D会場)		
		15:45~16:15	表彰式・講評	

自由課題(一般部門) <安全・安心 I >

11月10日(木) 10:15~14:45 ④C会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	10:15~10:30	AI・ICT技術を活用した災害時交通マネジメント	関東地方整備局 道路部 道路計画第二課	馬場 僚司
2	10:30~10:45	垂水ジャンクション交通事故多発地点における事故対策に関する一考察	本州四国連絡高速道路株式会社 神戸管理センター 計画グループ	藤井 彩佳
3	10:45~11:00	愛知県豊山町「志水小学校地区」包括的交通安全対策の取り組み	中部地方整備局名古屋国道事務所交通対策課	辻元 脩策
4	11:00~11:15	国道3号鞘ヶ谷橋の支承部の損傷及び補修報告について	九州地方整備局 北九州国道事務所 八幡維持出張所	小川 拓海
5	11:15~11:30	落橋防止構造等の取付部に用いるアンカーボルトの定着性能に関する実験的検討	国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 主任研	廣江 亜紀子
6	11:30~11:45	福徳岡ノ場火山の噴火で発生した軽石のコンクリート用骨材としての適用性に関する検討	港湾空港技術研究所 構造研究領域 材料研究グループ	小池 賢太郎
—	11:45~13:15	休憩 (90分)		
7	13:15~13:30	養浜により形成された砂浜における維持管理基準の設定について	北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 第四建設管理官室	眞井 里菜
8	13:30~13:45	肱川流域における防災教育の取り組み	四国地方整備局 大洲河川国道事務所 工務第一課	益岡 あゆ
9	13:45~14:00	多機関が連携した流域タイムラインの作成について	近畿地方整備局 福知山河川国道事務所	松永 匠
10	14:00~14:15	2年連続となる一庫ダム冬季渇水への対応	水資源機構 関西・吉野川支社 淀川本部	川上 貴宏
11	14:15~14:30	ダム管理におけるUAVを活用したDX推進の取り組みについて	内閣府 沖縄総合事務局 北部ダム統合管理事務所 管理課	砂川 尚也
12	14:30~14:45	地すべり対策事業におけるCIMモデルの活用について	山形県最上総合支庁建設部河川砂防課	東海林 藤一郎

自由課題(一般部門) <安全・安心 II >

11月10日(木) 15:30~17:15 ③B会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	15:30~15:45	アンサンブル予測を活用した木津川ダム群の貯水池管理	水資源機構 木津川ダム総合管理所 管理課	徳永 倫一
2	15:45~16:00	那賀川床上浸水対策特別緊急事業における支川加茂谷川の合流位置の検討について	四国地方整備局 那賀川河川事務所 工務課	北原 右京
3	16:00~16:15	効果的でメリ・ハリのある河川管理を目指して～巡視結果判断基準の作成～	東北地方整備局 新庄河川事務所 大石田出張所	本間 美紀
4	16:15~16:30	令和3年8月洪水における河川護岸の被災原因と予防保全について	中国地方整備局 太田川河川事務所 工務課	米山 竜弥
5	16:30~16:45	水理諸量に着目した河岸浸食リスクの評価について — 対策必要箇所抽出の指標化に向けて —	北海道開発局 建設部 河川計画課	萬谷 太雅
6	16:45~17:00	土砂移動トレーサを用いた新たな土砂動態モニタリング技術の開発	国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 寒地水圏研究グループ	水垣 滋
7	17:00~17:15	熱海伊豆山地区の土石流災害における対応	中部地方整備局企画部情報通信技術課	岩田 宏治

自由課題(一般部門) <安全・安心Ⅱ>

11月11日(金) 9:45~10:45 ③B会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	9:45~10:00	いろは坂における多機能型排水性舗装について	栃木県 日光土木事務所	小島 壘
2	10:00~10:15	千歳橋の補修について	九州地方整備局 佐賀国道事務所 道路保全課	山内 聡
3	10:15~10:30	地震直後の情報空白期における構造物被害の規模感の把握	国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路地震防災研究室	中川 拓真
4	10:30~10:45	災害時における3次元データの視覚化の検討	国土地理院 基本図情報部 地図情報技術開発室	佐々木 励起

自由課題(一般部門) <活力>

11月10日(木) 10:15~14:30 ②A会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	10:15~10:30	建築時期別空き家数の推計手法の開発	国立研究開発法人 建築研究所 住宅・都市研究グループ	中野 卓
2	10:30~10:45	上越市の中心市街地における官民連携事業の手法及びその効果について	上越市 都市整備部 都市整備課	平井 智大
3	10:45~11:00	公民連携による都市公園管理及び利活用 ～スケートパークを活用したまちづくり～	茨城県 笠間市 都市建設部 都市計画課	中口 敬太
4	11:00~11:15	駒場公園の整備について～やりたいコトから考える身近な公園づくり～	名古屋市緑政土木局東山総合公園再生整備課	伊藤 唯
5	11:15~11:30	「にいがた2km」における道路空間を活用したにぎわい創出について	北陸地方整備局 新潟国道事務所 調査課	中保 亨
6	11:30~11:45	多様化するニーズに対応した交通結節点の計画手法に関する研究	国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市施設研究室	堺 友里
—	11:45~13:00	休憩(75分)		
7	13:00~13:15	川上ダムの「夢ダム」プロジェクト ～交流人口の増加による地域活性化～	水資源機構 川上ダム建設所	脇本 瞳
8	13:15~13:30	いの町の利便性と安全性を両立したまちづくり～水害リスクに備えた居住誘導エリアの設定～	四国地方整備局 高知河川国道事務所 調査課	藤田 和寿
9	13:30~13:45	航空レーザ測量から得られる3次元点群データを活用した河道内樹木量推定について	中国地方整備局 浜田河川国道事務所 河川管理課	藤原 将希
10	13:45~14:00	尾崎漁港における沖防波堤の整備について	長崎県	貝田 尚哉
11	14:00~14:15	時間依存性変異を考慮した覆工設計と施工について - 一般国道40号 音威子府村 音中トンネルにおける施工報告 -	北海道開発局 旭川開発建設部 士別道路事務所	中村 順一
12	14:15~14:30	ゾーン30+による対策の試験的な実施における効果検証について	内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所 交通対策課	仲嶺 彰人

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	10:15~10:30	生物共生型防波堤におけるサンゴ生育環境の改良と費用対効果	港湾空港技術研究所 沿岸環境研究領域 沿岸環境研究グループ	棚谷 灯子
2	10:30~10:45	河道の二極化進行の判断に資する河道管理指標の検討	国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究	武川 晋也
3	10:45~11:00	福島河川国道事務所における三次元河川管内図の取り組みについて	東北地方整備局 福島河川国道事務所 調査第一課	岩澤 直也
4	11:00~11:15	河川管理用点群データの活用法の開発	中国地方整備局 河川部 水災害対策センター	富田 紀子
5	11:15~11:30	衛星画像を用いた地盤沈下の精密監視 ~国家座標管理への衛星画像活用に向けて~	国土地理院 測地部 宇宙測地課	古居 晴菜
6	11:30~11:45	令和2年7月豪雨災害復旧工事におけるDX	九州地方整備局 八代復興事務所 工務第一課	樺嶋 恭平
-	11:45~13:00	休憩 (75分)		
7	13:00~13:15	AI解析を活用したトンネル肌落ち予測システムの開発と水資源機構事業への技術展望について	水資源機構 香川用水管理所	池内 晃
8	13:15~13:30	覆工への新技術導入に向けた耐荷性能の評価手法に関する研究	国立研究開発法人土木研究所 道路技術研究グループ トンネルチーム 研究員	菊地 浩貴
9	13:30~13:45	民間提案によるICT施工の技術基準類作成に関する2021年度の取り組み	国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室	鈴木 達規
10	13:45~14:00	神戸三宮におけるICTを活用した新バスターミナル設計の進め方	近畿地方整備局 兵庫国道事務所	安藤 翔
-	14:00~14:15	休憩 (15分)		
11	14:15~14:30	交通量の多い現道上の舗装修繕工事におけるICT建設機械による施工の実施検討について	関東地方整備局 道路部 計画調整課	田島 卓昌
12	14:30~14:45	除雪現場の省力化による生産性・安全性の向上に関する取り組み-除雪現場省力化技術の概要と実働配備に向けた検討-	北海道開発局 建設部 道路維持課	伊藤 駿
13	14:45~15:00	ICT活用により作業装置を自動化した除雪トラックの試行運用について	北陸地方整備局 北陸技術事務所 施工調査・技術活用課	福島 徹
14	15:00~15:15	凍結防止剤散布支援システムの開発と実用化	国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 寒地道路研究グループ 寒地交通チーム	大廣 智則

自由課題(イノベーション部門Ⅱ)
11月10日(木) 14:45~17:15 ②A会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	14:45~15:00	船舶の輻湊する海域でのICT浚渫工事の適用性について	関東地方整備局 東京港湾事務所 整備課	菱ヶ江 優
2	15:00~15:15	～東北初～ICTを活用したケーソン据付の効率化施工	東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所企画調整課	佐藤 悌人
3	15:15~15:30	徳島小松島港 金磯地区岸壁(-11m)改良工事におけるICTの取り組みについて	四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所工務課	横山 七海
4	15:30~15:45	ビッグデータを用いた世界の海運動向の分析	国土技術政策総合研究所 港湾研究部 港湾計画研究室	上田 剛士
5	15:45~16:00	ひび割れパターン分析による道路橋RC床板の診断補助技術	国立研究開発法人土木研究所 先端材料資源研究センター 材料資源研究グループ 研究員	小沢 拓弥
-	16:00~16:15	休憩 (15分)		
6	16:15~16:30	浦添北道路の橋梁設計におけるBIM/CIMの適用について	内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所 調査第二課	田崎 盛亮
7	16:30~16:45	浜松河川国道事務所のBIM/CIMに関する取り組み	中部地方整備局浜松河川国道事務所計画課	小寺 朱華
8	16:45~17:00	維持管理BIMとタブレット端末による公共賃貸住宅の維持保全の効率化の研究	国立研究開発法人 建築研究所 研究戦略推進室	片山 耕治
9	17:00~17:15	TEC-FORCE被災状況調査におけるUAV自律飛行を活用した3次元データ取得に関する検討(中間報告)	近畿地方整備局 災害対策マネジメント室	山田 宏樹

自由課題(イノベーション部門Ⅱ)
11月11日(金) 9:45~10:45 ②A会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	9:45~10:00	国営越後丘陵公園におけるデジタル技術を活用したクマ侵入対策システムの導入について	北陸地方整備局 国営越後丘陵公園事務所 調査設計課	安達 久美
2	10:00~10:15	UAVを活用した砂防施設及び溪流の点検手法の検討について	中国地方整備局 広島西部山系砂防事務所 調査課	平林 千春
3	10:15~10:30	VR技術を用いた河川水位予測情報の3次元表示に関する技術開発	国土技術政策総合研究所 河川研究部 水循環研究室	諸岡 良優
4	10:30~10:45	仮想世界「メタバース」を用いた川づくりの合意形成	九州地方整備局 企画部 インフラDX推進室	猪井 知明

自由課題(アカウントビリティ部門)
11月10日(木) 15:00~17:15 ④C会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	15:00~15:15	「想い」が伝わる広報へ～建設業が「なりたい職業ナンバー1」になるために～	福島県土木部石川土木事務所業務課	戸田 龍佑
2	15:15~15:30	関屋分水通水50周年事業の広報活動について	北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所 管理課	清水 彩也音
3	15:30~15:45	幾春別川総合開発事業に関する情報発信の強化に向けて	北海道開発局 札幌開発建設部 幾春別川ダム建設事業所 調	矢部 拓海
4	15:45~16:00	問い合わせ業務の一元化について	関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所 計画課	和田 怜奈
—	16:00~16:15	休憩 (15分)		
5	16:15~16:30	メタバース(仮想空間)を活用した広報の取り組みに関する一考察	九州地方整備局 九州技術事務所 品質調査課	山崎 好宏
6	16:30~16:45	紀伊半島大水害から10年を契機に行った取り組みについて	近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所	田尻 一郎
7	16:45~17:00	被災した潜水橋の撤去及び復旧に向けた対応とその調整	中国地方整備局 福山河川国道事務所 経理課	小原 聡一郎
8	17:00~17:15	新たな工夫で認知度アップ YouTube広告を利用したプッシュ型広報	四国地方整備局 土佐国道事務所 計画課	大北 幸平

指定課題
11月11日(金) 14:30~15:15 ②A会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	13:00~13:30	電気通信分野のDX等についての取組状況について	大臣官房 技術調査課 電気通信室 国土技術政策総合研究所 社会資本情報基盤研究室 関東地方整備局 企画部 情報通信技術課 中国地方整備局 企画部 情報通信技術課 九州地方整備局 企画部 情報通信技術課	上原 光太郎 大手 方如 石澤 幹太 水野 一忠 元水 孝樹
—	13:30~13:45	休憩 (15分)		
2	13:45~14:15	営繕工事の監督業務における遠隔臨場の実施方法に関する検討	大臣官房 官庁営繕部 整備課 建築技術調整室	田崎 俊宏 澤田 拓実

国土技術開発賞受賞技術報告

11月11日(金) 13:00~15:15 ③B会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	13:00~13:15	自走式床版搬送据付装置「アームローラー工法」のご紹介	丸栄コンクリート工業株式会社	阪口 裕紀
2	13:15~13:30	6m継ぎボルト打設装置を搭載したロックボルト専用機	大成建設株式会社	宮本 真吾
3	13:30~13:45	水防活動支援情報共有システム	国土技術政策総合研究所 河川研究部 水害研究室	武内 慶了
4	13:45~14:00	地すべり災害対応のBIM/CIMモデル	国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 砂防研究室	竹下 航
5	14:00~14:15	実発電と実負荷状況に応じた発電共通制御システム 多元化電源を明日へつなぐ「次の」複合制御システム	株式会社日本設計 東芝インフラシステムズ株式会社	佐藤 好宏 市川 博則 中原 毅朗
—	14:15~14:30	休憩 (15分)		
6	14:30~14:45	人工知能を用いた栈橋の残存耐力評価技術	五洋建設株式会社	宇野 州彦
7	14:45~15:00	防水層にUFCを用いたプレキャストPC床版	東日本高速道路株式会社	林 秀和
8	15:00~15:15	遮水性盛土の総合的な品質管理法	独立行政法人水資源機構	坂本 博紀

国土技術開発賞とは

技術開発者に対する研究開発意欲の高揚並びに建設技術水準の向上を図ることを目的として、建設産業に係わる優れた新技術を表彰するものです。また、中小建設業者、専門工事業者等の創意工夫やアイデアにあふれた技術を、特別賞「創意開発技術賞」として表彰しています。

主催：一般財団法人 国土技術研究センター、一般財団法人 沿岸技術研究センター

後援：国土交通省

建設技術研究開発助成制度成果報告

11月11日(金) 14:30~15:15 ②A会場

No.	発表時間	課題名	所属	発表者名
1	14:30~14:45	スラッジ水高度利用によるコンクリート産業の環境負荷低減技術に関する研究	株式会社まるせ	砂田 栄治
2	14:45~15:00	三次元視覚データを活用したトンネル施工管理の高度化	東京都市大学	包 躍
3	15:00~15:15	3次元点群データを用いた公共構造物デジタルツインの成長型AI基盤モデルの開発	法政大学	今井 龍一

建設技術研究開発助成制度とは

国や地域の諸課題(地球温暖化、社会インフラの老朽化、少子高齢化等)の解決に資するための技術開発テーマを国土交通省が示し、そのテーマに対し民間企業や大学等の先駆的な技術開発提案を公募し、優れた技術開発を選抜し助成する競争的資金制度です。

令和3年度に実施された研究開発等の成果について報告します。